

神奈川県古文書資料所在目録

第 26 集

神奈川県立公文書館

序

神奈川県立公文書館は平成5年11月の開館以来、神奈川県下に所在する資料及び神奈川県に関する資料の調査・収集、保存、マイクロフィルム撮影、県民への提供などの事業を実施してまいりました。この目録は、古文書所在調査事業の結果をまとめたものです。

古文書調査は、地域の都市化の中で散逸しつつある貴重な先人の文化遺産である文書資料を発掘・調査し、保存のための対策を行い資料目録を作成する事業です。同時にこれらの資料をマイクロフィルム撮影し、利用に供することも目的のひとつにあります。そして、目録の刊行は、調査した歴史資料の保存・管理と県市町村史の資料編に収録されなかった多数の資料の存在を明らかにすると共に、将来新しく神奈川の歴史を叙述するための資料として、また各地に所在する関連資料の相互補完の役割を果たすためにあります。

本目録の作成に際し、目録の基礎データとなる古文書の整理・調査に資料所蔵者、関係教育委員会から甚大なご協力とご支援をいただきました。ここに厚くお礼申し上げますと共に、今後ともご協力とご鞭撻をお願い申し上げます。

なお、本事業は県史編集室、県立文化資料館で実施して参りました調査・収集事業を引き継いでおり、それらの調査目録とを併用してご利用いただければと存じます。

平成19年3月1日

神奈川県立公文書館
館長 原田 公道

凡 例

- 1 本冊には、素鷲神社（鈴木由之氏）、常盤章夫氏、室伏友三氏、露木重之氏、八亀 巖氏、伊藤伸之氏、保善院（西有善裕氏）で所蔵している古文書・資料等の目録と上野原教育委員会所蔵吉村文書・資料を収録した。
- 2 古文書・資料等の分類方法は、現状の形態保持を原則としたが、対象資料が元々の伝来形態を留めていない場合には、所蔵者ごとに資料全体を冊子型と書状型との形態別に分けて年代順とした。所蔵資料が少ない場合は、概ね全資料を編年するだけにとどめた。特色のある資料が纏まって存在する場合は、資料内容により項目を立てて年代順とした。
(例 神社、社職、神事、積立講、水害関係 等々)
形態分類項目は以下のとおり
冊：冊子型
横：半紙を横に二つ折りにして右側を綴じた型
状：書状型
- 3 当該資料に資料名の記載がなかったり、年代不明の資料には、内容から標題及び年代を推定し（ ）で括って表示した。
- 4 調査・整理・目録作成・マイクロフィルム撮影は、主として当公文書館職員が行った。所蔵者との折衝や借り上げは、地元湯河原町教育委員会社会教育課長高橋昌幸氏、同課文化財担当橋田雅彦氏、同課主幹佐藤彰男氏が行った。

目 次

序 文

凡 例

足柄下郡湯河原町吉浜	素鷲神社（鈴木由之氏）所蔵文書・資料 ……	1
吉浜	常盤章夫氏所蔵文書・資料 ……	45
宮上	室伏友三氏所蔵文書 ……	57
福浦	露木重之氏所蔵文書・資料 ……	61
宮上	八亀 巖氏所蔵文書・資料 ……	77
宮上	伊藤伸之氏所蔵文書・資料 ……	119
静岡県熱海市泉	保善院（西有善裕氏）所蔵文書 ……	143
山梨県北都留郡上野原町上野原	上野原町教育委員会所蔵吉村文書・資料 ……	151
収録文書・資料所蔵者別解説 ……		163

